

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		公共施設予約システム					所管	企画財政部 情報システム課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成13年度	
		[小 柱]							[終了予定] - 年度	
		[施 策]								
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区公共施設予約システムの利用に関する要綱						
	事業対象	公共施設の利用を希望する区内在住・在勤・在学の個人及び区内団体等、区外個人及び区外団体等								
	事業目的	1. インターネット、携帯電話及び音声応答により、いつでも・どこでも、台東区内の生涯学習施設等の空室状況照会・予約を可能にし、利用者の利便性向上を図る。 2. 施設の予約業務をシステム化することにより、窓口業務の効率化を図る。								
	事業内容	1. 安定したサービスを確保するためのシステム管理・保守 2. 区民等利用者及び各施設の利便性を向上させるシステム機能の検討 3. 区民等利用者及び各施設がシステムを利用する際のサポート								
委託の有無	一部委託	委託内容		システム運用、ハードウェア・ソフトウェア管理						
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度			
	活動指標	利用可能施設数	施設	29	27	28	28			
		利用率(予約割合)	%	70.0	64.0	65.0	68.3			
	決算額 (単位：千円)					11,040	13,907	12,729		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)				8,522	8,501	6,416		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				11,040	13,907	12,730		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	0		
		総経費				19,562	22,408	19,146		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0		
一般財源(区負担額)				19,562	22,408	19,146				
前回評価から改善した事項	利用可能施設の追加により予約申込が出来る施設が増加した。また区外利用の実施により区外利用者が予約申込できる施設が増え、予約申込件数は確実に伸びている。その他全額還付の導入や、支払い締切日の設定変更など利用者にとって利用しやすくなるようシステムの設定変更を行った。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	システムでの予約件数が年間11万件を超え、利用登録者数も年々増加しており、区の公共施設の予約等を担うシステムとして、利用者のニーズは引き続き高い。							
	効率性	3	システム導入時に保守、維持管理経費等について精査しており、必要最小限の経費で区民の利便性向上や業務の効率化を図り、安定的な運用を行っている。							
	手段の適切性	3	システムでの予約件数は年々増加傾向にあり、また、利用登録者数は年々増加している。システムの導入により利用者の利便性が向上し、窓口業務の効率化が図られている。							
	目的達成度	4	事業開始後10年以上経過し、予約システムの利用は区民等にも浸透してきており、利用率が高くなってきている。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
システムでの予約割合が全体の6割以上を占め、利用率も増加しており利用者のニーズも高い。引き続きシステムを維持し、区民の利便性と満足度の向上を図っていく。							維持			